

かんと 漢人あきこの 市議会レポート No.111



市民自治こがねい 小金井市本町2-19-36 Tel/Fax 042-387-3787
小金井市議会 みどり・市民ネット 本町6-6-3 Tel.042-383-1111

第1回定例会 2/22~3/25

~ 主な議案 ~

一般会計補正予算(第7回)

国の補正による2つの「地域活性化・臨時交付金」を充てたJR高架関係積立金や保育園・学校改修など9事業に2億8857万円計上。全体としては契約差金の整理が中心で約3億円の減額です。

一般会計2010年度予算→

主な事業は裏面をご覧ください。

市民交流センター条例

武蔵小金井駅南口再開発の一部として来年度購入予定の、文化ホール(578席)、市民交流ホール(150席)、練習室(会議室)、市民ギャラリーなどの施設について、指定管理者による管理や利用料金などを定める設置条例ですが・・・。

職員・市長等の給与条例

公民格差解消、厳しい財政状況などによる減額とのこと。

日曜議会

2/28(日)10:00~16:50

施政方針への会派質問

みどり・市民ネット13:50~15:00

3/3~31 インターネット配信

アレかコレか 選択の時代です

来年度予算案で 今年度末
借金残高 290億円 → 323億円

*下水道会計なども含むと380億円

来年度一般会計予算は市民交流センター購入関係の43億8700万円を中心に歳出が18%も増えて過去最大の413億5700万円。税と関連交付金の収入は12億円減の見通しのため、21億円基金を取り崩し、57億円も借金してやりくりし、来年度末の基金は全部で31億円、借金はついに300億円を超えることとなります。

国も市も厳しい財政状況が続くなか、アレもコレもはもう無理です。新ごみ処理施設と庁舎の建設という大事業も迫り、貧困問題も避けられません。旧公会堂の権利分26億円を合わせれば70億円近い高い取得費と年2億円以上の維持費、そして事業の優先度を考えると、市民交流センターの購入は回避するべきではないでしょうか。

漢人の一般質問

3/2(火)午後2:00頃から

① いまも続く 放射能汚染

厚労省は昨年12月、チェルノブイリ原発事故による放射能汚染食品の輸入検査を強化しました。小金井市の放射能測定室でも、最近ブルーベリー製品から高濃度の放射能が検出されています。26年近く前のチェルノブイリ事故で放出された放射能・セシウムの半減期は30年。汚染はまだまだ続きます。市の放射能測定事業の継続を求めます。

② 予算編成過程と行政評価の公開を

市民が市政の全体像を知る最も重要な市民参加として、予算編成過程の公開は札幌市や我孫子市などの先進例があります。わかりやすい公開方法とパブリックコメントがポイントです。行政評価は実は市のホームページにひっそりと載っています。外部評価と宣伝が必要です。



気になる事業

2010年度一般会計予算から

1960年生れ/緑町在住
建設環境委員/議会運営委員
駅周辺整備調査特別委員
庁舎建設等調査特別委員
市民自治こがねい共同代表/みどり
三多摩共同代表/みどりの未来運営委員長

新規事業 (万円)

- 新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会など 1073
- 国勢調査(5年毎の実施) 7072
- イスラエル・パレスチナ留学生によるスピーチ大会 16
- 市民協働支援センター等検討委員会 91
- 住宅用新エネルギー機器購入費補助 575
- 緑の基本計画策定 検討委員会 601
- ごみ処理基本計画・後期計画見直し支援委託 678
- 生ごみ乾燥物個別回収事業に伴う容器 39
- 住宅手当緊急特別措置事業 1113
- 福祉会館の耐震診断 462
- 公立保育園第三者評価・受審の委託(1園) 60
- さくらなみ・たけとんぼ学童保育所建替工事設計委託 1890
- 武蔵小金井駅北口周辺地区まちづくり調査委託 800
- 住宅マスタープラン策定支援委託 783
- 四小・東小給食用食器の強化磁器への買い替え 685
- 貫井北町地域センター基本計画市民検討委員会 1114

レベルアップ事業

- 市民協働支援センター拡充 週3 5日 345
- 障害者団体等への公園等清掃委託の増 558
- 生活保護世帯の増加・母子加算復活 22億 2388
- 保育園増設・改修関係 14億 4870(新規事業含む)

3月議会の日程

- 2/22(月)-24(水) 本会議
- 26(金) 本会議(一般質問)
- 28(日) 日曜議会(施政方針への会派質問)
- 3/1(月)-3(水) 本会議(一般質問)
- 3/5(金) 厚生文教委員会
- 8(月) 建設環境委員会
- 9(火) 総務企画委員会
- 10(水)-12(金)15(月) 予算特別委員会
- 16(火) ごみ処理施設建設等調査特別委員会
- 17(水) 駅周辺整備調査特別委員会
- 18(木) 庁舎建設等調査特別委員会
- 19(金) 行財政改革調査特別委員会
- 25(木) 本会議

詳しくは議会事務局
042-387-9947へ

漢人あきこと片山かおるは、市民グループ「市民自治こがねい」と一緒に活動しています。市民による政策提言や問題提起をすすめる誰でも参加自由の集まりです。季刊「散歩だより」次号は「小金井市第3次行革大綱」特集です。

1/14 議会運営委員会・視察

会津若松市 合議体としての議会 議会への市民参加

会津若松市議会では議会基本条例制定の過程そして制定を受けて、二代表制の一方の機関としての議会としての位置づけや認識を明確にし、その力を発揮するために市民参加による政策づくりを制度化。議員による「政策討論会」、市民と議会の「意見交換会」、その企画立案も含む「広報広聴委員会」の設置などを条例に定め、これらの活動を組み合わせて繰り返すことで、行政=市長とは異なる議会としての政策形成が進められつつあります。市民参加を取り入れ、合議体としての議会をつくっていくための議会基本条例の制定の必要性を再確認しました。

11/24 庁舎建設等調査特別委員会・視察

掛川市 スローライフの町の 市庁舎

掛川市は1979年に全国に先駆けて生涯学習都市を宣言した町、そのひとつの帰結としてのスローライフを提唱した町として知られています。その掛川市役所は、ガラス張りの壁面や会議室、大胆な吹き抜け、市民のフリースペース設置など、かなりユニークで独創的な設計でした。

庁舎建設にあたっては、生涯学習都市として取り組んできた小学校区ごとの地区集会で意見を聴取し、商工会や婦人会など各種団体の参加によるビジョン委員会を設置したそうです。

議会では「みどり・市民ネット」という会派をつくりました。「市民参加と情報公開による市民本位の市政の実現のために市民にわかりやすく開かれた議会をめざし、地方分権時代にふさわしい意思決定・チェック機関として議会を活性化」「それぞれの政治的立場や見解の違いを尊重」などを基本姿勢としています。